

J

「新日本様式」

平成20年12月吉日

会 員 各 位

「新日本様式」協議会
事務局

「和 MUSUBI」展示会のご案内

拝啓 向寒の候 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当協議会の活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

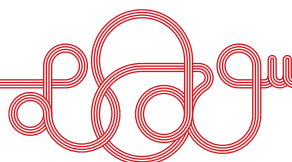
さて、表題の件、本年度より「ものづくり委員会」の第4のワーキング・グループとして発足いたしました「和 MUSUBI(わむすび)ワーキング・グループ」では、来年1月16日～20日、南青山のGallery 5610にて、本年度の研究成果を発表展示いたします。

このワーキング・グループでは、来年4月以降の活動も視野に置きつつ、今回の催しを成果発表の場であると同時にキック・オフの場でもあると位置づけております。

つきましては、年明けのお忙しい中とは存じますが、ふるってご参加賜りますようお願い申し上げます。「新日本様式」第2ステージに向けた皆様方のご期待にお応えできる催しとなれば幸いです。

なお、詳細につきましては、問い合わせ先も含めまして、別添資料をご覧ください。

敬具



和 MUSUBI

「志」をもつ話 MUSUBU HANASHI

会期中、「和の志を持つ方」のお話に触れる機会として、この「MUSUBI」の場が、ものづくりの真意に触れる機会をつくりまします。会場に、いらっしゃった皆さんとのお話しを楽しみにしている「和MUSUBI」の私たちがいます。

ワーキンググループ「和MUSUBI」とは？

2008年4月に「新日本様式」協議会・ものづくり委員会に誕生した「和MUSUBI」は2009年3月の「新日本様式」協議会解散後も、世界に対して発信していきます。また、次世代に継承できる新しい「日本様式」を研究し、具体的な商品化のために、継続的な活動を致します。この機会をスタートとして、広がり続ける異業種集合体「和MUSUBI」にこれからもご期待下さい。

新日本様式とは？

日本の伝統的なデザインや機能、コンテンツと日本の高度な技術力や商品力とを融合させ、現代生活に潤いと輝きを与える「日本らしさ」を追求し、新しい日本様式を確立させようという試みです。その「日本らしさ」の中核には「日本人の自然観」を置き、それをとりまく「こころ」として以下の三つを想定しています。

「たくみのこころ」素材を自然の命として尊び、引き続がれた知恵や技を大切にしつつ、常に新しい技術や文化を作り出す「たくみの技」

「ふるまいのこころ」全体への責任意識をもちながら、個性を磨き、気品と気概のある生き方を求める「粋(いき)の行動」

「もてなしのこころ」異質な考えや新しいものを尊重しながら、自己を確立し、多様性と調和を重んじる「優の精神」

<http://www.japanesque-modern.org>

取材等のお申込：「新日本様式」協議会 事務局 info@japanesque-modern.org
和MUSUBI事務局 エクスプリム内 info@exprime.co.jp

「和MUSUBI」主査プロフィール

マニグリエ真矢

Maïa MANIGLIER

有限会社エクスプリム代表取締役社長

フランス・パリ出身。

デジタル版画のフランスNPO「aiDen」主宰。日仏経済交流会パリクラブ文化理事。

フランス政府対外貿易顧問委員会委員。

パリ大学にて日本語・日本文化等を専攻し、修士課程修了後来日、20年目。

日仏の文化交流の架橋となるべく数々のプロジェクトを手がける傍ら、

心から愛する日本文化や和のライフスタイルに関わる活動等にも積極的に取り組んでいる。

2004年外国にて活躍するフランス人女性として「海外でのイニシアティブ賞」フランス国元老院院長賞、起業スピリット荣誉賞受賞。

著書「パリジェンヌの着物はじめ」(ダイヤモンド社)

ブログ <http://www.maiaiam.com/jp/>



・2008メンバー(企画・運営)：平和紙業(株)塩越佳奈 富士通デザイン(株)在家加奈子 尾形ひろみ

